

令和 7 年度
臨港パーク関連施設
年間事業計画書

令和 7 年 2 月

株式会社横浜国際平和会議場
(パシフィコ横浜)

1 指定期間の目標

- (1) 「パシフィコ横浜（MICE 施設）利用者」、「みなとみらい 21 地区の施設、企業、団体、船社」「みなと賑わいネットワーク施設」との連携により、施設の特色を活かしたイベント等を企画、誘致、開催し、賑わいを創出する。
- (2) 臨港パーク関連施設（以下「本施設」という。）の認知度を高める広報を行い、また同時に利用しやすい料金体系を取り入れ、利用率を向上させる工夫をし、収入増につなげる。
- (3) 関係法令等を順守し、整備計画をふまえた質の高い管理を行うとともに、パシフィコ横浜の企業理念に基づき、高いホスピタリティをもって「人とひとの交流の“場”を支える施設」運営を実施する。
- (4) パシフィコ横浜（MICE）施設で開催される各種催事との併催やアフターコンベンションとしての利用を促進するが、臨港パーク接続橋梁工事による管理用通路の利用停止期間等を踏まえ、イベント件数 145 件/年、イベント緑地利用料 15,000 千円/年、臨港パーク来園者数 1,000 千人/年を目指す。

2 指定期間の目標達成に向けての当該年度の目標／達成すべき取組概要

- (1) 「パシフィコ横浜（MICE 施設）利用者」、「みなとみらい 21 地区の施設、企業・団体、船社」、「みなと賑わいネットワーク施設」との連携による賑わい創出。
 - パシフィコ横浜で開催される催事における屋外併催利用（ヨガ・ランニング・国立大ホールコンサートの併催イベント等）を促進する。【目標：50 件/年】
 - パシフィコ横浜で開催される催事参加者が本施設を回遊できるような仕組み（横浜港に臨むロケーションのアピールによる臨港パークへの誘導、ぶかりさん橋を発着とする連携クルーズ運航等）を構築する。
 - パシフィコ横浜で開催される催事のアフターコンベンションメニューとして、クルーズメニュー等の開発を行う。
 - 「ザ・昭和歌謡フェスティバル」等、自主事業の開催により、臨海部（水際線）の賑わいを創出する。
 - 「みなとみらい大盆踊り」の開催を通じて、みなとみらい 21 地区の企業・団体と協同し、地域住民・就業者・来街者の交流の場を提供することにより、地域の活性化に貢献する。【目標参加者数：24,000 人/2 日間】
 - ぶかりさん橋を活用した自主事業の開催やターミナル内を有効活用する事業の誘致を継続して、賑わい創出を図る。
 - 「カフェ・レクリエーション施設」開業に向けた DRAFT 社との調整及び開業後の連携及びイベントの開催協力を行う。
 - 「ガーデンネックレス」への参画、花壇整備、イルミネーション実施等により賑わいを創出するとともに、市内送客及び回遊性の向上に貢献する。
 - 横浜市が参画する大規模イベント（CENTRAL・開港祭・スマートフェスティバル・横浜マラソン等）の成功に向けた協力を行う。
 - 横浜市港湾局との連携による管理用通路橋梁工事等の整備調整を実施する。
 - 横浜港の水際線ネットワーク連携を強化するとともに、「BAY WALK MARKET」、「横浜ナイトフラワーズ」、「Live!横浜」、「夜の横浜イルミネーション」等の各種周辺イベントとの連携を図る。
- (2) 本施設の認知度向上のための広報の実施
 - パシフィコ横浜 WEB サイト内における屋外エリア専用ページのリニューアルを行う。
 - 自主事業を開催する際は、プレスリリースを配信する。
 - ぶかりさん橋の外観を生かしたオリジナルグッズの販売継続。
 - 「海の駅ネットワーク」を活用して、ジャパンインターナショナルボートショー等でぶかりさん橋を PR するなど、横浜港に親しむ機会を創出する。

(3) 安全管理の徹底とサービスレベル向上

- 車両や歩行者が安全に通行できる環境を確保する。
- 廃棄物由来の電力を引き続き活用するとともに、導入したアーバンエナジー社の電力メニュー「ゼロエミプラン®」によって、臨港パークでの電力使用による CO2 排出量実質ゼロを継続する。
- 施設周辺の渋滞解消や、不審者・不審物・不具合・違反者等の早期発見に努める。
- ウェアラブルカメラの導入による、巡回警備員の高いサービスレベルと安全管理レベルを継続する。
- 警備訓練（毎月）、海難救助訓練（年 1 回）、現場スタッフ定例ミーティング（毎月）をはじめとする各種訓練を実施し、スタッフのスキルアップを図るとともに、更なるサービスレベルの向上と事件・事故の未然防止に努める。
- イベント利用に伴う緑地使用料増収をめざし、不具合設備の修繕や劣化備品の更新等の拡充により、施設品質の向上を図る。

(4) イベント利用の促進

下記の年間目標を達成する。

イベント開催件数：145 件/年 緑地利用料：税込 15,000 千円/年

（上記（1）のパシフィコ横浜催事の屋外併催利用の目標件数 50 件を含む）

※ 当該年度は、臨港パーク接続橋梁整備工事に伴う約 6,000 千円（件数約 20 件）の売上減が見込まれる。

(5) 本施設の保安全管理および小破修繕の実施

施設の老朽化対応や美観維持等、継続的な施設の小破修繕が継続して必要になることから 5,000 千円を増額。

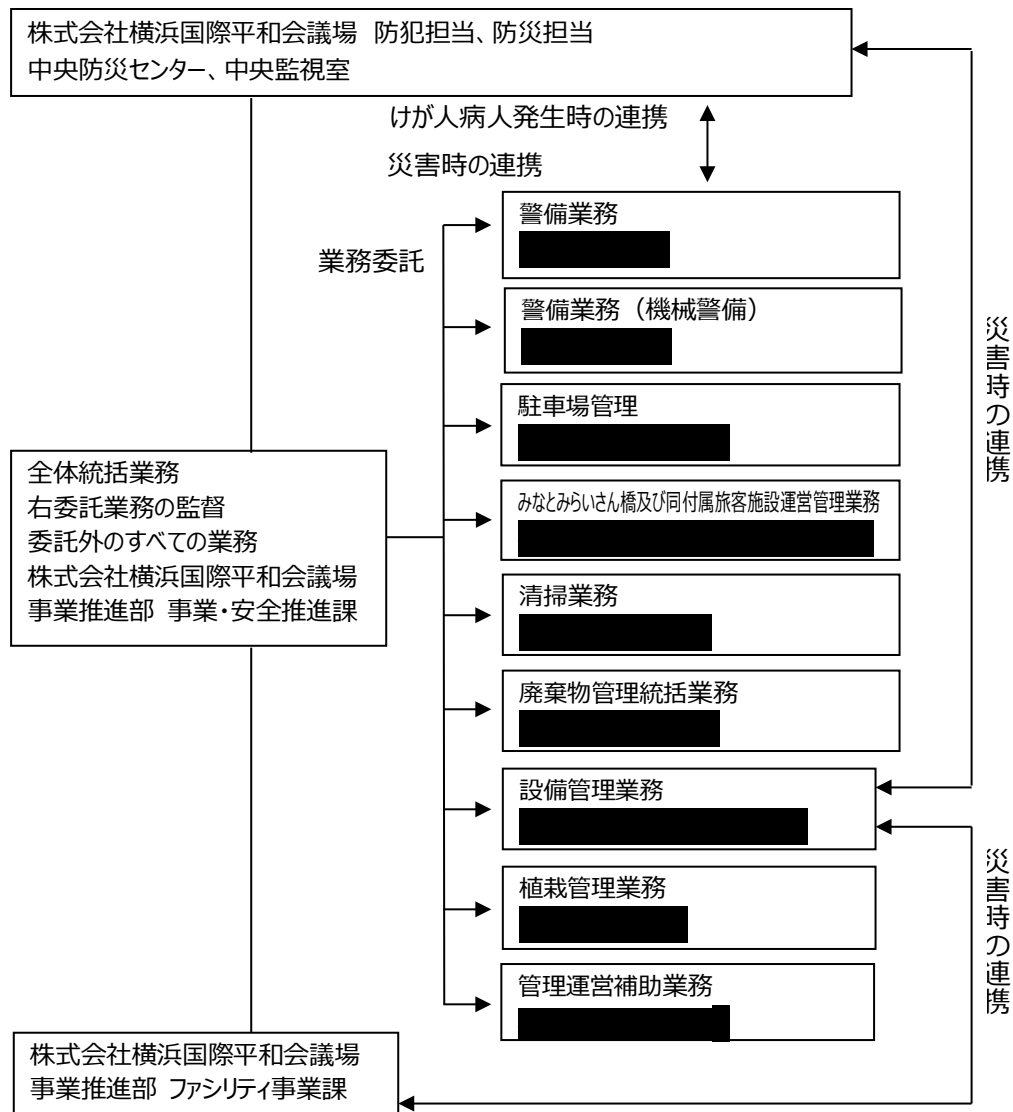
【予算：15,000 千円/年（税抜）】

3 管理執行体制

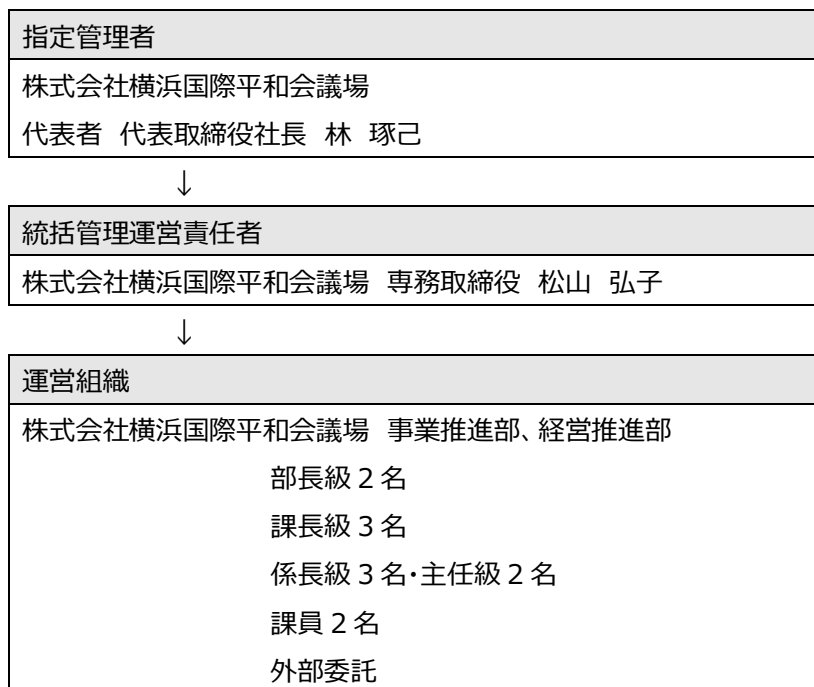
(1) 職員配置体制表

役職	所属	氏名(配置人数)	担当業務内容	雇用形態	勤務時間
部長	株式会社横浜国際平和会議場		全体統括業務	社員	9：00～17：30 （勤務時間を繰上げ又は繰り下げを行う場合がある）
部長級			防犯警備		
課長			全体統括業務		
課長			設備管理統括		
課長級			防災		
係長			全体統括補助		
係長			全体統括補助		
係長			全体統括補助		
主任			全体統括補助		
主任			全体統括補助		
			全体統括補助		
			全体統括補助		

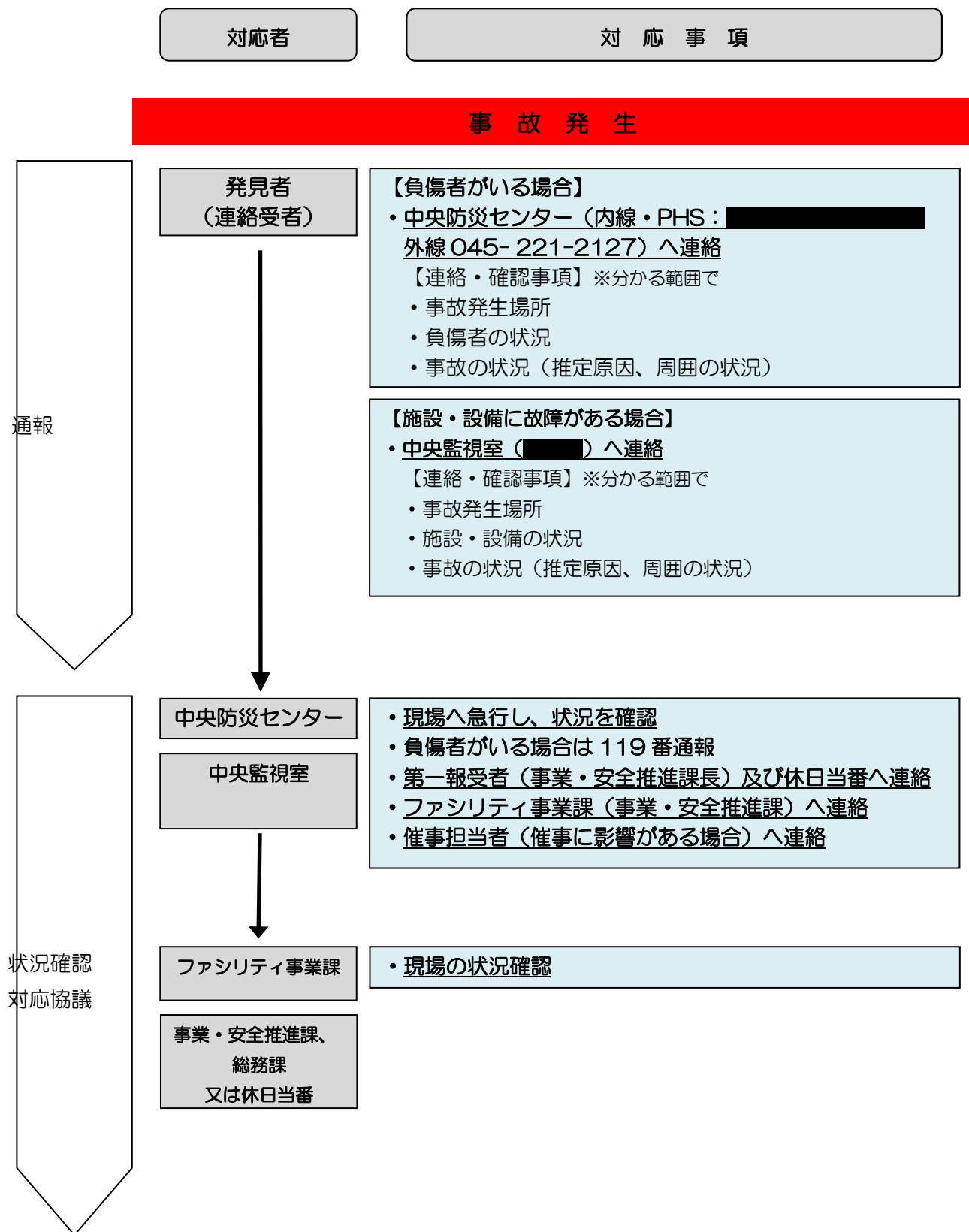
担当業務と運営組織図



(2) 責任体制



(3) 事故発生時対応／緊急対応業務フロー



(4) 災害発生時（火災・震度 5 弱以上の地震）対応／緊急対応業務フロー

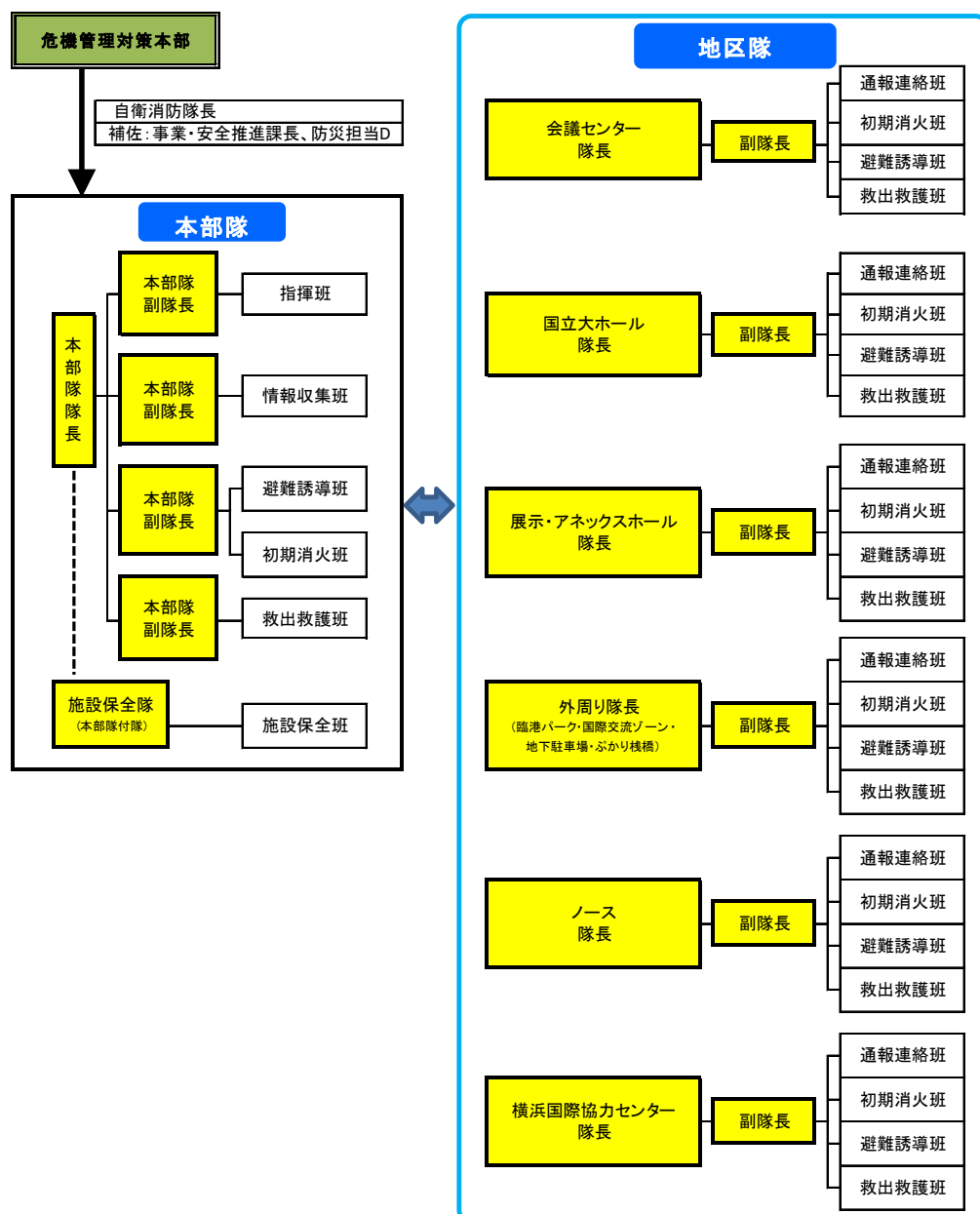
危機事案が発生した場合、来場者及びパシフィコ横浜関係者の安全を守るとともに、施設・設備の被害を最小限に止めるため、以下の組織を設置し、外部関係機関とも連携・協力しながら対応にあたる。

■ 危機管理対策本部

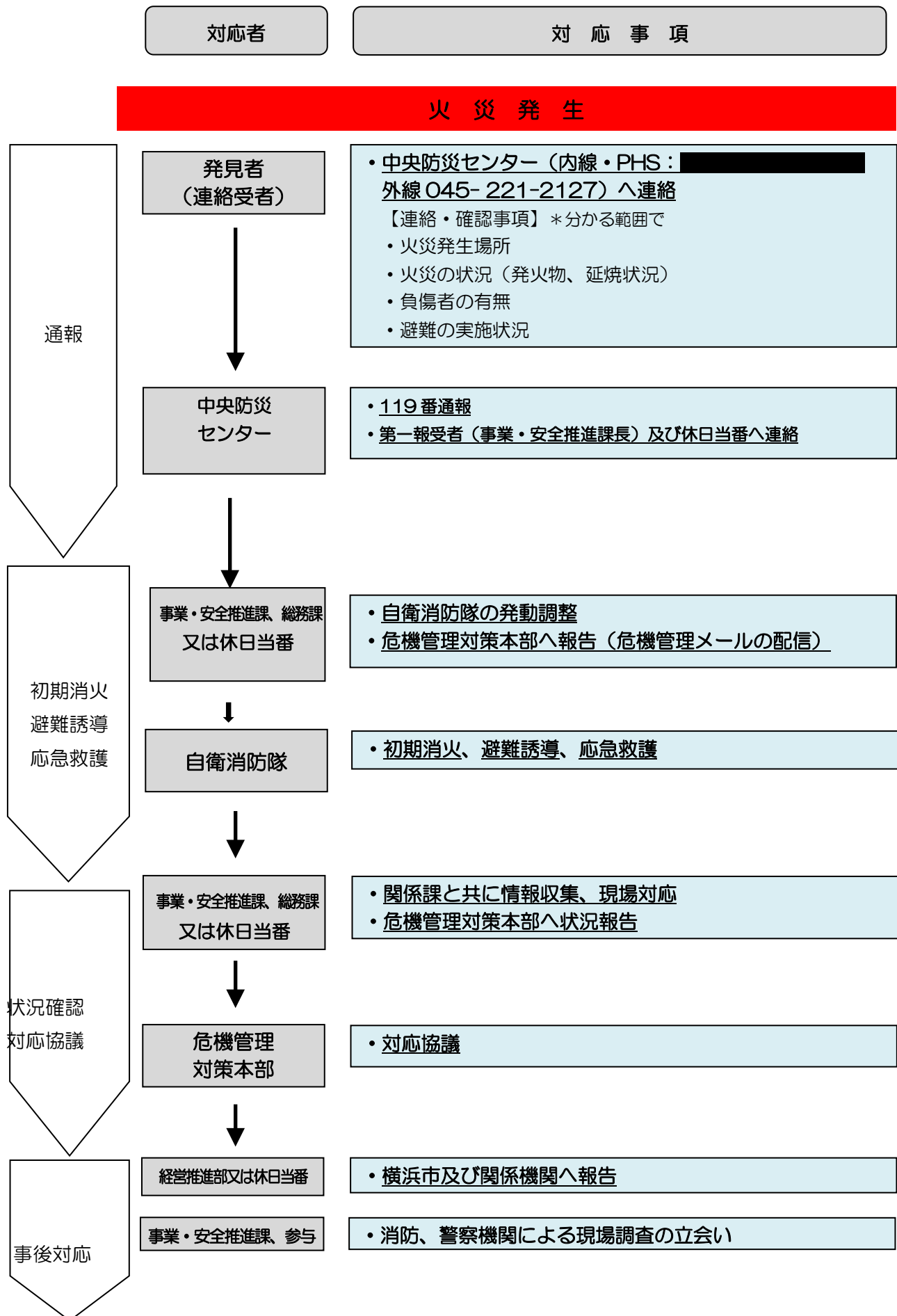
＜危機管理対策本部の構成＞



■ 自衛消防隊



■ 火災

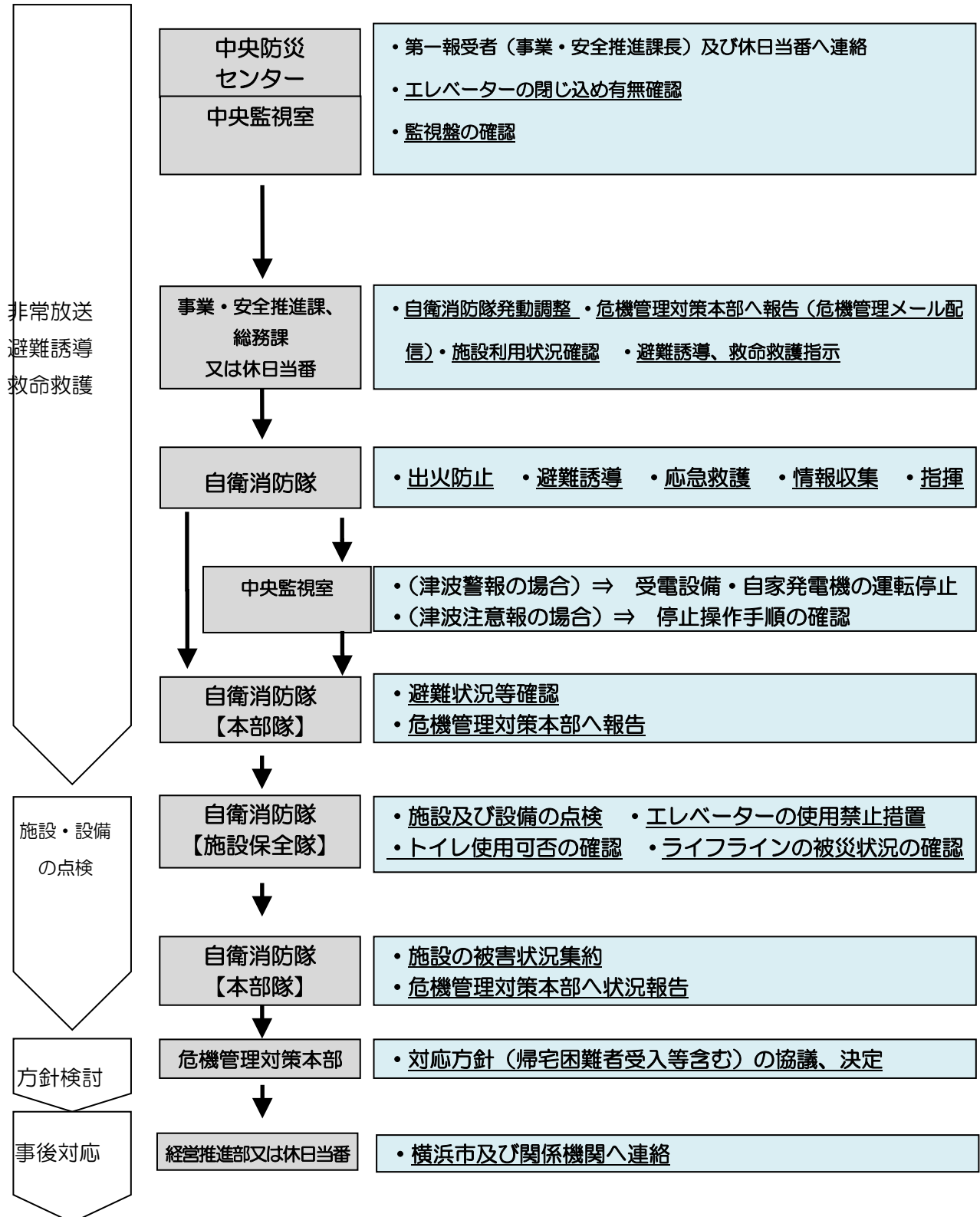


■ 震度 5 弱以上の地震

対応者

対応事項

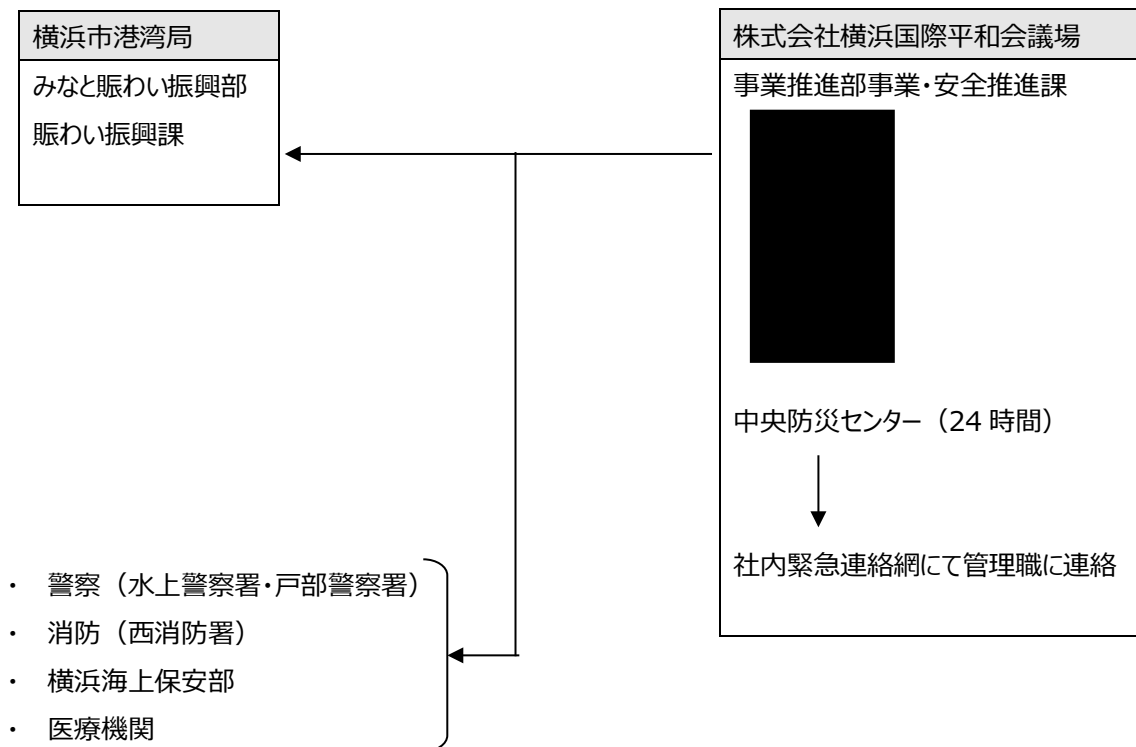
5弱以上の地震発生



(5) 緊急連絡体制表

監督官庁

指定管理者



4 指定管理業務計画書

(1) 運営業務に関する計画表

業務・事業名（計画事項）	目的・内容	実施時期・回数等	備考
外部委託管理 帳票管理（業務日報） 予算決算/報告書の作成提出 要望処理 全体研修計画・管理	全体統括 防災訓練など実施	毎日 毎日 月次・年間 随時、報告は月次 研修計画表参照	9:00～17:30
催事・撮影利用許可業務 催事・撮影のセールス パシフィコ利用者へ屋外催事セールス ぷかりさん橋利用許可業務 旅客施設運営 船会社などとの協働による企画運営 WEB サイト更新・広報業務 物品販売業務	利用調整および許可 利用料金徴収 利用促進セールス 屋外イベント併催利用 利用調整および許可 利用料金徴収 利用促進セールス 情報発信 利用促進セールス	受付毎日 随時 随時 随時 受付毎日 随時 毎日 随時 随時 毎日	

(2) 管理業務に関する計画表

業務・事業名（計画事項）	目的・内容	実施時期・回数等	備考
施設保安警備 巡回警備 定点警備 監視業務 立哨交通安全等警備 機械警備（ぶかりさん橋） 機械警備（臨港パーク駐車場）	安全管理	毎日 毎日 毎日 毎日 毎日 毎日 毎日	23:00～8:30 21:00～8:00
中央監視設備 共用設備点検 運転監視業務他	施設管理	毎日 毎日 毎日	
日常目視点検 保守点検 定期点検 法定点検	設備保守点検	毎日 随時 随時 随時	
小破修繕		随時	
日常清掃 定期清掃 特別清掃	環境保守	毎日 随時 随時	
芝生・植栽管理	環境保全	随時	
船舶管理 付属旅客施設調整	栈橋管理	毎日 毎日	9:00～21:00
駐車場運営管理	臨港パーク駐車場管理	毎日	8:00～21:00

(3) 自主事業に関する計画表

業務・事業名（計画事項）	目的・内容	実施時期・回数等
音楽イベント	「BAY WALK MARKET」連携事業として、市内への集客・回遊性向上への貢献を目指す。	年 1 回以上
食イベント	「Live！横浜」連携事業として、市内への集客・回遊性向上への貢献を目指す。	年 1 回以上
保護犬譲渡会	社会問題解決にむけたサステナビリティ推進および社会貢献事業として実施する。	年 1 回以上
みなとみらい大盆踊り	地域住民、来街者、就業者の交流の場を提供することにより、にぎわい創出及び地域活性化への貢献を目指す。	8 月
ウインターイルミネーション	「夜の横浜イルミネーション」連携事業として、閑散期である冬季の集客対策及び市内の回遊性向上への貢献を目指す。	11～3 月
ガーデンネックレスへの参画	臨港パークの新たな魅力をつくり、市内への集客・回遊性向上への貢献を目指す。	4～6 月・3 月
STREET MUSIC	年間を通じた水際線の賑わい創出及び市内の回遊性向上への貢献を目指す。	年 3 回以上
Park run	年間を通じた水際線の賑わい創出及び市内の回遊性向上への貢献を目指す。	年 18 回以上
フリーマーケット	年間を通じた水際線の賑わいの創出とリユースによる資源有効活用	年 6 回以上
花壇整備	魅力ある花壇により、年間を通じて施設を彩り、賑わい創出を目指す。	通年

※各事業の詳細については、別途協議のうえ実施する。

(4) 外部委託予定表

業務名	予定外部委託先（業者名）	業務時間等	連絡先電話番号 （担当・作業責任者）
警備業務		24 時間	045-221-2127 パシフィコ横浜中央防災センター
駐車場管理		24 時間	
警備業務（機械警備）		24 時間	045-221-2127 パシフィコ横浜中央防災センター
みなとみらいさん橋及び同付 属旅客施設運営管理業務		8:30～21:30	 ぶかりさん橋事務所
清掃業務		8:00～19:00	 パシフィコ横浜クリーンエコセンター
廃棄物管理統括業務		8:00～17:00	 パシフィコ横浜廃棄物センター
植栽管理業務		随時	
設備管理業務		24 時間	 パシフィコ横浜中央監視室
管理運営補助業務		9:00～17:30	 パシフィコ横浜事業推進部事業・安全 推進課

(5) 防犯・防災対策

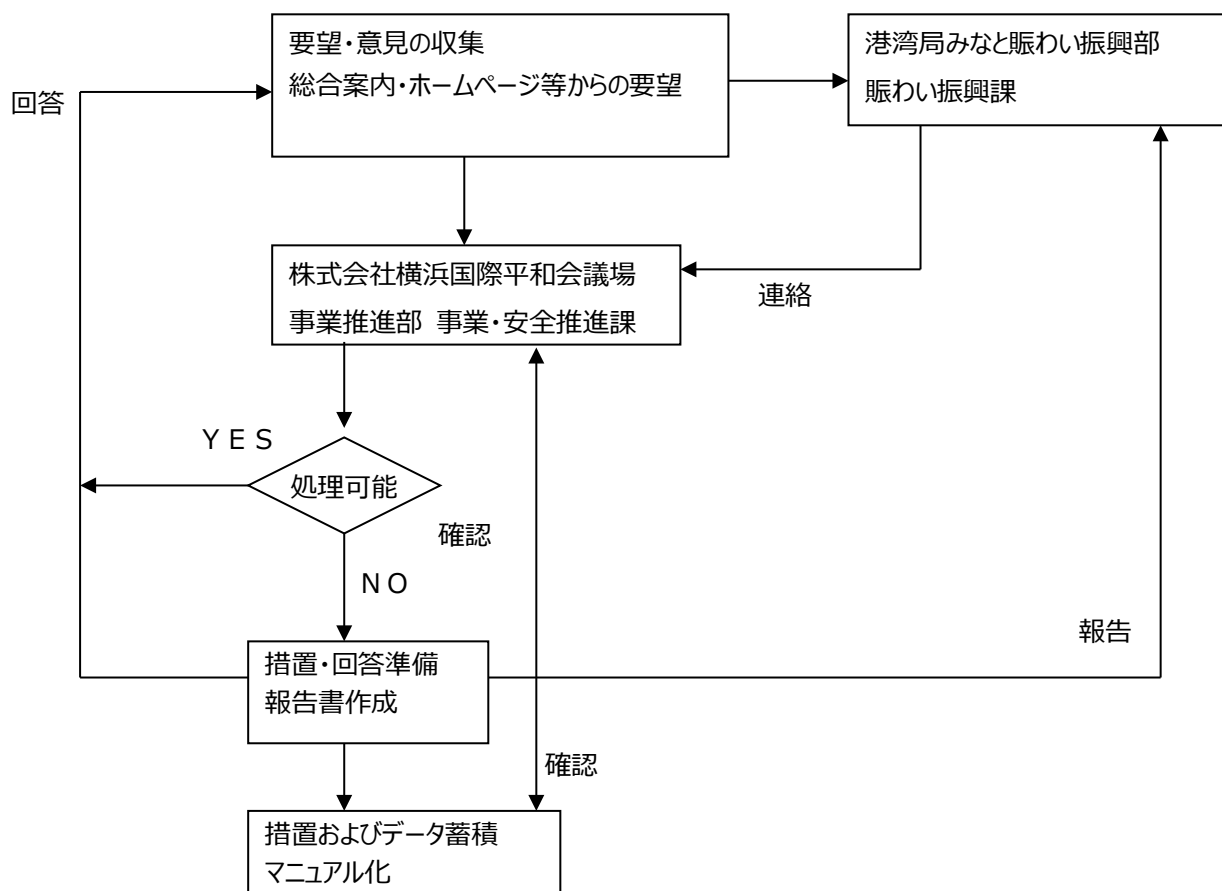
① 防犯警備

- ・ 予防を第一に、防犯警備担当が全施設・全管理範囲を毎日 1 回巡回。
- ・ 警備員が 24 時間、1 時間間隔で徒歩またはセグウェイにて巡回。
- ・ 毎朝、前日日報と当日業務の確認。（情報は社内システムにて各部署に配信）
- ・ 中央防災センターにて 24 時間のカメラ監視。

② 防災

- ・ 防災担当が日報確認および作業確認を実施。
- ・ 「総合防災訓練」「防災研修」「防災検証訓練」「資格取得講習」を実施予定。（研修計画表参照）

(6) 要望対応方針・事務フロー



(7) 研修計画表

研修項目	内容	実施回数・時期等
個人情報取扱研修	個人情報保護条令に基づく研修の実施	1 回（時期未定）
人権研修	人権尊重に関する研修	1 回（時期未定）
コンプライアンス研修	コンプライアンスに関する研修	1 回（時期未定）
サステナビリティ研修	サステナビリティ推進に伴う研修	1 回（時期未定）
CS 研修	CS レベル向上にむけた研修	1 回（時期未定）
DX 研修	DX 向上にむけた研修	随時
階層別研修	階層別のスキルアップ研修の受講	随時
e-Leaning	ビジネススキルやマネジメントスキルに関する研修	随時
総合防災訓練	危機管理対策本部運営訓練	1 回(9 月)
	パシフィコ横浜自衛消防隊総合訓練	2 回(9 月、2 月)
	パシフィコ横浜自衛消防隊操法訓練	8 回(5 月～6 月)
	みなとみらい 21 地区合同防災訓練	1 回(3 月)
防災研修	新入社員危機管理研修	1 回(4 月)
	普通救命講習	1 回(2 月)
	共同防火・防災管理協議会	1 回(2 月)
資格取得講習	防火・防災管理講習	該当者人数分(年間)
	自衛消防業務講習	該当者人数分(年間)

5 指定管理業務に係る当該年度の収支計画表

(1) 収入

区分	内訳(算定根拠)		税込金額(千円)
① 指定管理経費 (A)			236,416
② 利用料金収入 (C)			62,476
緑地使用料	商業撮影 (スチール)	30 千円×27 件 減免利用×5 件 計 32 件	810
	商業撮影 (ムービー)	30 千円×27 件×3.5 時間 30 千円×5 件×12.5 時間 減免利用×5 件 計 37 件	4,710
	催事緑地使用料	件数 135 件 減免利用×10 件 計 145 件	15,000
駐車場利用料	駐車場料金	33,000 台	34,000
岸壁使用料	商業船舶・遊覧船	2,000 隻	2,100
	小型船舶	2 千円×260 隻 4 千円×20 隻	600
事務所店舗利用料	レストラン「ピア 21」		5,256
③自主事業収入 (D)			24,694
	自主事業収入		1,500
	自動販売機手数料		5,786
	イベントに伴う実費相当分	清掃、警備、電気工事等	13,408
	その他収入		4,000
収入合計			323,586

(2) 支出

区分	内訳（算定根拠）		金額(千円)	備考
① 維持管理運営費			292,924	税込
人件費	常勤給与賞与等		17,739	非課税
備品消耗品			1,424	税抜
光熱水費	上下水道		8,500	税抜
	電気料		16,000	税抜
委託費（清掃費）	日常・定期清掃		41,479	税抜
	特別清掃		3,000	税抜
委託費（安全管理費）	日常警備	24 時間	71,398	税抜
	特別警備		1,300	税抜
	機械警備		204	税抜
緑地管理			26,082	税抜
委託費（設備保守）	設備保守点検費	法定点検ほか	38,195	税抜
委託費（船舶安全管理）	さん橋安全管理		16,343	税抜
小破修繕			15,000	税抜
委託費（駐車場管理費）	駐車場運営管理費		9,360	税抜
保険料	損害保険料		1,200	非課税
一般管理費等経費	目的外使用料		190	税込
	旅費交通費		157	税抜
	通信費		445	税抜
	賃借料		18	税抜
消費税			24,890	
② 自主事業による支出			30,662	税込
営業経費	営業経費等		3,490	税込
	賑わい創出経費		13,764	税込
	実費相当分	清掃、警備、電気工事等	13,408	税込
支出合計（B）			323,586	税込